

高齢者の带状疱疹ワクチンの定期接種について (令和7年4月から)

令和7年4月から、带状疱疹ワクチンは予防接種法に基づく「定期予防接種」に指定され、町が対象者に助成等を実施し、予防接種を行います。

接種希望者	予診票	助成額
○定期接種対象者 令和8年3月31日時点の年齢が 65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、 90歳、95歳、100歳、101歳以上の方。 満60歳以上65歳未満でヒト免疫不全 ウイルスによる免疫の機能に障害があ り身体障害者手帳1級程度の方。	対象の方に予診票を送付します。 ※過去に带状疱疹ワクチンを接種 された方には発送されません。	生ワクチン 5,000円 (生涯1回) 不活化ワクチン 10,000円 (生涯2回) 役場が発行した予診票に必要事項 を記入し、接種する医療機関へ提 出して下さい。 接種費用から助成金額が差し引か れます。
○定期接種対象者以外の方 (任意接種) ※ただし、50歳以上の方	①過去に助成を受けていない方 福祉保健課に連絡し予診票を請 求して下さい。 (福祉保健課76-4608) ②過去に助成を受けて接種した方 全額自己負担での接種となります。 予診票を取り寄せる必要は ありません。医療機関に直接問 合せ下さい。	※定期接種・任意接種ともに助成 金額は同じです。

※令和7年度から令和11年度までの5年間は、65歳以上の5歳刻み年齢(70, 75, 80, 85, 90, 95, 100)の方が定期接種の対象者になります。101歳以上の方は、令和7年度に限り定期接種の対象となります。

血液の安定的な確保のために献血にご協力をお願いします

「献血」は病気やけがの治療などで、輸血を必要としている数多くの患者さんの尊い命を救うために、健康な人が自らの血液を無償で提供するボランティアです。

血液の保存期間は3週間ほどと短く、長期保存はできません。また、献血者の健康を守るため、1人の方が1年間に献血できる回数や量には上限があります。そのため、絶えず多くの方の献血協力が欠かせません。献血前には「食事」「睡眠」をしっかりととり、ぜひ役場までお越しください。助かる命のために、皆さまのご協力をお願いします。

【日時】 令和7年4月16日(水)、8月19日(火)、12月24日(水) / 10:00~11:40、13:00~16:00

【会場】 八峰町役場 (受付は1階応接室) ご協力いただいた方にプレゼントがあります。



厚労省の献血を理解するための
テキストはこちら▶



東京都赤十字社の献血Q&Aは
こちら▶



■ 問合せ先 福祉保健課 健康推進係 ☎76-4608

献血は命をつなぐ
ボランティア



たむら歯科

院長 田村 誠

〒018-2673 八峰町八森字中家後4番6

TEL:0185-74-6788

診療時間	月	火	水	木	金	土	日/祝
9:00~12:30	○	○	○	○	○	○	12:00まで 休
14:30~18:00	○	○	○	○	○	休	休

◎お口の健康チェックしませんか?
予約制です。お電話ください。

山火事防止統一標語

「ふるさとの 山を守ろう 火の手から」

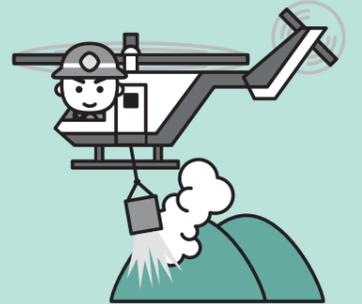
原野・林野火災にご注意!!

【野焼き(ゴミの焼却含む)は禁止されており、罰せられます】

林野火災の原因は、約6割がゴミ焼き等から延焼拡大した人的要因によるものです。

昨年は、ゴミ焼きや枯れ草焼きによる通報により、消防車が出動した事例が多く発生しております。

この時季は、空気が乾燥し火災が起こりやすくなりますので、次のような点に十分注意しましょう。



【林野火災防止のための注意点】

- 枯れ草等のある火災が起こりやすい場所では、火気を使わないこと。
- 喫煙は、指定された場所で行い、吸いがらは必ず消すとともに、投げ捨てないこと。
- 火気の使用中はその場を離れず、使用後は完全に消火すること。
- 各自のゴミは、指定された場所に捨てるか持ち帰ること。
- 火気を使用する場合は、周囲の可燃物の状況に十分注意するとともに消火用の水等を必ず用意すること。
- 行事等により火入れを行う際は、市町村長の許可を必ず受けるとともに、あらかじめ必要な防火対策を講じること。
- 強風時および乾燥時には、火入れをしないこと。
- 児童等による火遊びはさせないこと。

■ 問合せ先 八峰消防署 ☎76-3119

日本の世界自然遺産5地域に暮らす

「こども作文コンクール」

世界自然遺産5地域(知床・白神山地・小笠原諸島・屋久島・奄美大島、徳之島、沖縄島北部および西表島)に暮らす子どもたちに、作文を通じて大阪・関西万博に参加してもらう機会として、作文コンクールを実施しました。(主催:世界自然遺産5地域会議)

八峰町からは小学校の部、中学校の部でそれぞれ1名の作品が選ばれ、この後各地域で行われる最終選考(白神山地部門)で受賞されると、大阪・関西万博へご招待されます。

<八峰町代表者>

■小学校の部:小林 青羽さん(八森小6年) ■中学校の部:小林 莉桜さん(八峰中3年)

*「子ども作文コンクール」とは…

各地域(知床・白神山地・小笠原諸島・屋久島・奄美大島、徳之島、沖縄島北部および西表島)の最優秀賞「小学校の部」、「中学生の部」それぞれ1作品を2025年6月5日(木)大阪・関西万博 EXPO ホール受賞式にて発表します。

■ 問合せ先 商工観光課 ☎76-4605 Email: shokokanko@town.happou.akita.jp